



ご入園・ご進級おめでとうございます

初めに、新入園児の保護者の方のために、園長の自己紹介をさせていただきます。

私は1963年に京都で生まれ、今年で59歳になります。長女は一昨年に結婚し、今は大学院生2年になる次女と妻の3人暮らしです。

滋賀県彦根市にある滋賀大学に在学中、滋賀YMCAでボランティアリーダーをしておりました。卒業後は、神戸YMCAで主に青少年活動に携わり17年奉職した後、イエス団の本部事務局で10年間勤め、当園は今年で8年目です。

さて、みどり野保育園は「キリストの精神」を大切にしていますので、2022年度の年間聖句と年主題を以下のように決めました。

<年間聖句>

マルコによる福音書 10章 21節

「子どもたちをわたしたちのところへ来させなさい。妨げてはならない。神の国はこのような者たちのものである。」

<年主題>

「ひとりじゃつまらん いっしょにあそぼう」
～分かち合い 支え合おう～



ロシアのウクライナ侵攻は俄かに信じがたいものでした。多くの死者と難民を生み出しています。日常生活が壊され、悲しみ、怒り、疲れ、絶望などの感情が渦巻いています。また、コロナ禍の動向が読めません。日本を含め、世界の国々は大きな経済的打撃を受け、生活の格差が広がり「生きづらさ」を抱える人がさらに増えていくものと思われれます。

年間聖句には、「大人中心の世界ではなく、子どもを中心に据えた生活を作り上げていくことが結果的に平和へと導く」という思いが込められています。

年主題には、大人も含めて、子どもたちが、「人は一人では生きていけないし、多くの人助け合いの中で生きているということ」そして「仲間といれば、悲しみ、苦しみ、寂しさも薄まり、多くのことを学ぶ機会が与えられ、喜びは膨れ上がることを知ってほしいのです。そのことを知れば、時に「生まれてきてよかったな」というを感じられる「心の根」が育っていくのです。

日頃から、遠慮なく気軽にお声掛けください。少しお話しするだけでも心が通じ合うことがあると考えるからです。それでは、これからどうぞよろしくお願いいたします。



2022年4月1日

みどり野保育園
園長 中田一夫